

原子力関係経費  
平成23年度概算要求構想ヒアリング  
(外務省)

平成22年7月27日  
外務省軍縮・不拡散科学部

# 1. 概算要求方針

---

## （１）全体方針

- 国際的な核不拡散体制の維持・強化
- 高度な水準の原子力安全・セキュリティを確保するための国際的な体制の強化
- 国際的な原子力の平和的利用の適切な促進

## （２）重点事項

- IAEA通常予算の効果的・効率的な実施
- IAEA技術協力基金等を通じて、原子力の平和的利用（発電・非発電）の適切な促進

## 2. 見積もり基本方針への対応

### (7) 原子力平和利用の厳正な担保と 国際社会への対応の充実

#### ①取組の方針

- IAEA等の国際機関及び国際的枠組みの活動への参加  
  
IAEA等の国際機関における活動への積極的参加、並びにG8、G1F及びIFNEC等への参画を通じた国際協力の推進。
- 原子力分野における二国間協力の推進  
  
原子力発電新規導入国等との連携を深化させるための二国間原子力協定の策定作業及び原子力分野での人材育成及び基盤整備等への協力の推進。
- 核不拡散（保障措置）、原子力安全及び核セキュリティの確保  
  
IAEA等の国際機関や関係国との連携・協力、IAEA保障措置活動、国際的原子力安全及び核セキュリティ活動に関する国際社会への取組への貢献。

#### ②主な施策（22年度予算額）

- IAEA分担金（6,276百万円）  
IAEA憲章第14条Dに基づく分担金の拠出
- IAEA技術協力基金（1,280百万円）  
IAEAの二大目的（平和的利用促進と不拡散）のうち、平和的利用促進のための主要な手段として、開発途上加盟国に対する技術協力の実施に寄与するための、IAEA憲章14条FおよびIAEA総会決議に基づく義務的拠出。

等